

がん感染症疾病対策課感染症対策係  
 担当 西田、阿部  
 直通：092-643-3597  
 内線：3386

## 福岡県感染症発生動向調査感染症週報

令和5年第11週（令和5年3月13日～令和5年3月19日）

福岡県感染症情報センター

### ■ コメント

- ・第11週は、インフルエンザの定点当たり報告数が9.94となり、注意報レベルを下回りましたが、まだ流行が終息したわけではありません。また、インフルエンザに限らず、他の疾患の感染予防・拡大防止のためにも手洗いや咳エチケットに努めましょう。
- ・また、チクングニア熱の報告が1件ありました。チクングニア熱は、ウイルスを持つ蚊に刺されることで感染し、2～12日の潜伏期間の後、発熱、関節痛、発疹等の症状が現れます。アジアやアフリカの熱帯・亜熱帯地域や中南米で流行しています。ワクチンや治療薬がないため、流行地ではできるだけ肌の露出を避け、虫よけスプレーを使うなど、蚊に刺されないように注意しましょう。
- ・福岡県感染症情報ホームページ([http://www.fihes.pref.fukuoka.jp/~idsc\\_fukuoka/](http://www.fihes.pref.fukuoka.jp/~idsc_fukuoka/))では、感染症発生情報、病原体検出情報などがご覧になれます。

### ■ 全数把握疾患報告

病名	福岡県		全国（前週）	
	報告数	累積報告数	報告数	累積報告数
結核	7	104	234	2,299
チクングニア熱	1	1	0	0
カルバペナム耐性腸内細菌科細菌感染症	1	22	29	330
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1	7	9	164
後天性免疫不全症候群	1	10	11	157
侵襲性肺炎球菌感染症	3	15	19	315
梅毒	8	143	200	2,573
バンコマイシン耐性腸球菌感染症	1	1	4	29
百日咳	2	4	4	105

※新型コロナウイルス感染症の最新の発生状況等は別紙をご覧ください。

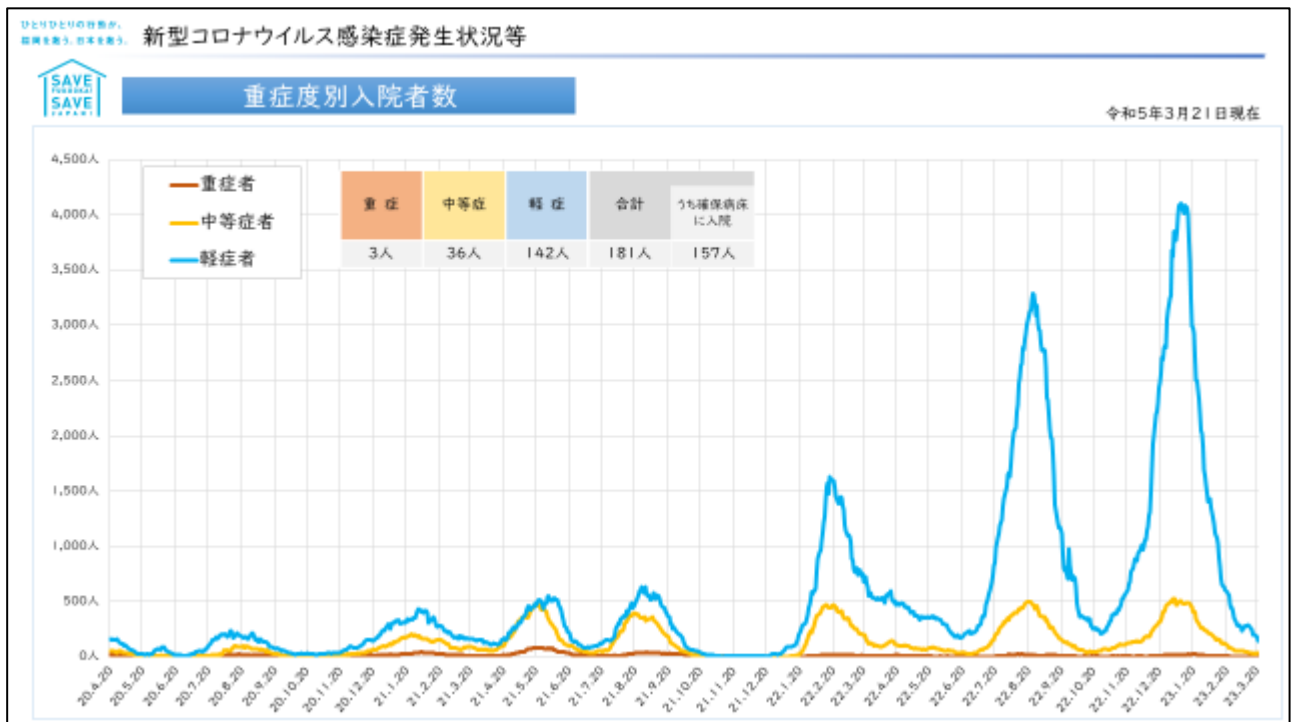
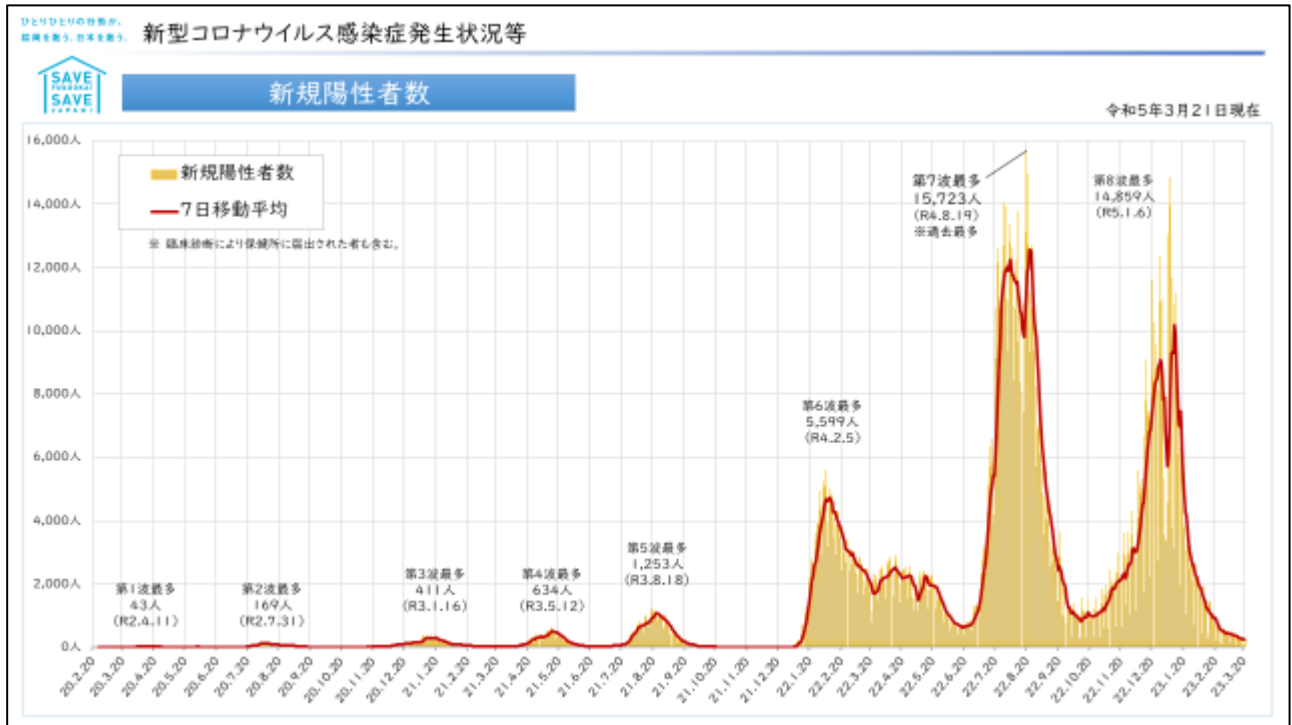
### ■ 定点把握疾患報告数

■：警報レベル

■：注意報レベル

病名	福岡県			全国（前週）	
	報告数	定点当たり	前週比	報告数	定点当たり
インフルエンザ	1,968	9.94	0.67	54,796	11.10
RSウイルス感染症	86	0.72	1.05	1,116	0.35
咽頭結膜熱	32	0.27	0.94	527	0.17
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	198	1.65	0.91	1,633	0.52
感染性胃腸炎	764	6.37	0.93	18,503	5.88
水痘	8	0.07	0.47	186	0.06
手足口病	8	0.07	0.30	216	0.07
伝染性紅斑	0	0.00	0.00	37	0.01
突発性発しん	43	0.36	1.13	646	0.21
ヘルパンギーナ	32	0.27	2.29	154	0.05
流行性耳下腺炎	5	0.04	1.00	91	0.03
急性出血性結膜炎	0	0.00	-	5	0.01
流行性角結膜炎	2	0.08	0.40	142	0.20
細菌性髄膜炎	0	0.00	-	11	0.02
無菌性髄膜炎	0	0.00	-	8	0.02
マイコプラズマ肺炎	1	0.07	-	8	0.02
クラミジア肺炎	0	0.00	-	-	-
感染性胃腸炎（ロタウイルス）	0	0.00	-	5	0.01

## ○県内における新型コロナウイルス感染症の発生状況等について



・福岡県では、下記のホームページにて随時、発生状況や感染予防策などの情報提供を行っています。

◇新型コロナウイルス感染症ポータルページ

<https://www.pref.fukuoka.lg.jp/contents/covid-19-portal.html>